

SCAT



2025年10月14日

各 位

会 社 名 : **SCAT 株式会社**
代 表 者 : 代表取締役 社長 長島 秀夫
(コード: 3974 東証スタンダード市場、名証メイン市場)
問 合 せ 先 : 取締役 執行役員 高橋 栄
(TEL: 03-6275-1130)

2025年10月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月13日に公表いたしました連結業績予想につきまして、最近の業績の動向等を踏まえた概ねの数値見込みが確認できましたので、修正しお知らせいたします。

記

1. 2025年10月期通期連結業績予想数値の修正

(1) 修正の内容 (2024年11月1日から2025年10月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,718	百万円 215	百万円 215	百万円 136	円 銭 47.70※
今回修正予想 (B)	2,600	185	189	118	41.11
増 減 額 (B-A)	△118	△30	△26	△18	—
増 減 率 (%)	△4.3%	△14.0%	△12.1%	△13.2%	—
【ご参考】前期実績 (2024年10月期)	2,594	147	156	100	35.87

※) 2025年10月1日付で普通株式1株につき0.1株の割合で自己株式の無償割当てを行いましたので、2025年10月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該無償割当ての影響を考慮しております。

(2) 修正の理由

2025年10月期の連結業績予想につきましては、主力の美容ICT事業、及びビジネスサービス事業は、売上・利益とも概ね当初の計画通りとなる見込みです。

一方、介護サービス事業では、介護施設においてターミナルケア（看取り）を行っておりますが、2025年5月より高齢入居者の老衰、または持病の悪化等によるご逝去が重なりました。介護施設への入居者数は、地域に根付いた施設運営により例年に比べ多くの入居実績を確保しましたが、この入居者数を超える退去者数（ご逝去）となりました。これに伴い施設稼働率の低下により事業損益に大きく影響し、当初の計画よりセグメント売上が約66百万円の減少（当初計画比8.4%の減少）、セグメント利益が約33百万円の減少（当初計画比58.9%の減少）となる見込みとなりました。

以上のことから、当初の業績見通しより乖離が見込まれるため通期の連結業績予想を修正することにいたしました。

2. 期末配当予想の修正について

今回の業績予想の修正に伴う期末の配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上